

病院理念 手には技術 頭には知識 患者様には愛を

はくととはと

Shinkomonji Hospital

2019年の年頭にあって
院長・副院長の新年の決意

新任医師と新看護部長の紹介
新任医師の抱負と新看護部長の挨拶

高血圧の基礎知識
循環器内科部長・近藤承一医師

治験コーディネーターがサポートします
安心して治験に参加して頂けるよう

第9回新小文字健康フェスタ2018
1,500人が参加

下河辺医院
かかりつけ医紹介②

施設参加型研修会実施報告
「利用者と自分を守る!感染対策!!」

新小文字病院

2019.1
Vol.48

ご自由に
お持ち帰り下さい

基本方針

- 高度医療**
学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。
- 総合医療**
患者様と医療情報を共有し、急性期治療から早期リハビリ、在宅医療まで一貫した、患者様のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。
- 地域医療**
地域の医療・福祉施設と密接な連携を図り、いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域医療の中核病院を目指します。

患者様の権利と責務

- 1. 平等な治療を受ける権利があります。**
患者様は、その社会的経済的地位、国籍、人種、宗教、年齢、病気の種類によって差別されずに、平等な治療を受ける権利を持っています。
- 2. 治療を自己決定できる権利があります。**
患者様は、医師による明確でわかりやすい言葉で十分な説明を受けた後で、治療を受ける権利、あるいは治療を受けることを拒む権利があります。
- 3. 情報を知る権利と情報を提供する責務があります。**
患者様は、医師による診断・治療、または変わり得る治療方法・予後、今後予測される問題に関して知る権利を持っています。患者様は、自身の症状や健康に関する正確な情報を提供し、治療に積極的に参加する責務があります。
- 4. セカンドオピニオンを受ける権利とプライバシーが守られる権利があります。**
患者様は、自分の医療内容に対して、医師と共同して選択する権利、他の医師からの意見・相談を得る権利、いかなる場合であっても人格的に扱われ、患者様自身の診療に関する全てのプライバシーに関して、万全の配慮を受ける権利を持っています。
- 5. 相談する権利があります。**
患者様は、十分な情報を得、利用可能な財政的支援について相談する権利を持っています。
- 6. 良質な医療を速やかに受ける権利があります。**
患者様は、効果的医療行為を速やかに行われることを要求する権利、継続的に支持、検討された質の高い医療を受ける権利を持っています。
- 7. 病院秩序を守る責務があります。**
患者様は、全ての患者様が安全で良質な医療を受けられるように配慮して頂くとともに、職員が適切な医療を行うことを妨げないよう協力する責務があります。また、医療費を適正に支払う責務があります。

トピックス 第6回施設参加型研修会「利用者と自分を守る!感染対策!!」

本年度も感染対策の講座を受け持つことになりました。この講座は、毎年開催させていただいておりますので、同じ内容にならないよう、少しでも新しい内容や、昨年度の反省点を盛り込んだ内容になるよう工夫できたと思っています。

スライドの内容も文章から図案化し、一目でわかりやすく工夫しました。

また、今回も疥癬の話をする予定でしたが、事前の質問で薬剤耐性菌対策についての話をしてほしいとの要望をいただきましたので、急遽、内容の変更を行いご迷惑をおかけしました。

実演につきましては、オムツ交換と手袋を外した際の手の汚染を取り上げておりましたが、オムツ交換が上手くできずため、失敗例をお見せできず申し訳ありませんでした。

毎年、感じるのですが、勤務終了後の参加にもかかわらず、非常に熱心に講義を聞いて下さる事に驚いています。1時間30分の長丁場にもかかわらず、居眠りをされ

る方がいらっしゃいません。私の一挙一動をしっかりと見ていただいております。私自身緊張感を持って、さらに参加していただいた方々の反応を見ながら講義を進めることができたと考えています。

来年度も開催枠をいただくことができましたら、今年度以上に充実した内容の研修会になるよう心がけたいと思います。

感染管理認定看護師
小嶋 隆広



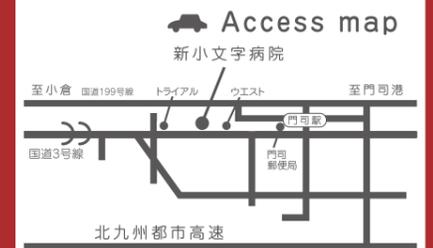
新小文字病院 平成30年度施設参加型研修会開催予定のご案内

実施予定日	研修テーマ	講師	時間
1月17日(木)	褥瘡ケア～事例を通して考える 中級編(前年度参加者)	皮膚・排泄ケア 認定看護師	18時～19時30分
2月21日(木)	食事介助方法について	リハビリ(ST)	18時～19時30分
3月20日(水)	褥瘡予防と介助ポイント ～体位変換とポジショニング～	リハビリ(PT・OT)	18時～19時30分

(毎月第3木曜日:18時～19時 実践含む研修 18時～19時30分)※日時変更になる場合もあります。本年度も様々なテーマを用意しておりますので、ぜひご参加ください。

診療科目ご案内

- 内科・消化器内科・循環器内科
- 内分泌・糖尿病内科・呼吸器内科
- 外科・呼吸器外科・整形外科
- リウマチ科・形成外科・皮膚科
- 泌尿器科・放射線科・脳神経外科
- 脊髄脊椎外科・救急科・病理診断科
- リハビリテーション科・麻酔科



西鉄バス 新小文字病院前バス停で下車すぐ

駐車場のご案内

ご来院の際は400台
収容可能な駐車場をご利用ください。

- 外来受診・お見舞い
4時間まで100円・以降1時間毎に200円
- 検査・手術付添等に関わる長時間滞在は
8時間まで100円・以降1時間毎に200円

新小文字病院を
身近に感じる広報誌

Vol.48

2019年1月15日発行
企画：社会医療法人財団池友会
新小文字病院 広報委員会
〒800-0057
北九州市門司区大里新町 2-5
TEL：093-391-1001
FAX：093-391-7001

E-mail：info@shinkomonji-hp.jp
http://www.shinkomonji-hp.jp

新小文字病院 検索

Design

NPO 法人列島会
創造館クリエイティブハウス 印刷事業部

門司区「改装された門司港駅」

新任医師・看護部長紹介



ふじわら まこと
藤原 誠人 医師
宮崎大学医学部医学科卒業

所属学会
日本脳神経外科学会
日本脳神経外科コンgres

- ① 福岡県北九州市出身
- ② 出身地で医療ができることを嬉しく思います。向上心を持ち患者さん第一の医療を心がけます。
- ③ いつでもどこでも寝ることができます。音楽鑑賞(チャゲアス)
- ④ なんとかかなるさ



こまたに ひでき
駒谷 英基 医師

脳神経外科統括部長
久留米大学医学部医学科卒業
医学博士

免許の資格
日本脳神経外科学会 専門医・指導医
日本脊髄外科学会 認定医
日本抗加齢医学会 専門医

所属学会
日本脳神経外科学会 日本脳卒中の外科科学会
日本脳卒中学会 日本脳神経血管内治療学会
日本脊髄外科学会 日本抗加齢医学会
臨床研修指導医

- ① 大阪府出身
- ② 最近の10年は、北九州市八幡東区で脳血管障害の外科治療を中心に従事させて頂いておりました。この度、門司地区での診療の機会を頂きました。脳神経外科救急・外科治療・予防治療など全般に対応させて頂きます。お気軽にお声かけください。
- ③ 映画鑑賞 子供との魚釣り
- ④ 雲外蒼天

① 出身地 ② 抱負 ③ 趣味・特技 ④ 好きな言葉

**安心して信頼される
看護を目指す**

このたび、平成30年10月1日より新小文字病院の看護部長を拝命いたしました。

新小文字病院は、「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」の病院理念のもと、24時間365日断らない救急医療・高度な医療を提供し、地域社会に貢献することを旨とする病院です。看護部は、外来・入院患者の皆様そしてご家族様に「新小文字病院にきてよかった」と思ってもらえるよう、安心して信頼される看護を提供するために、これまでの当院の伝統を継承しながら、新たな取り



なるせ さなえ
成瀬 早苗 看護部長

組みやチャレンジを行い、日々努力し向上していきたいと思っております。

看護の質の向上には、教育が欠かせません。教育担当専従師長を配置し、池友会グループ看護部のクリニックラダーを基本として、院内外での現任教育、現場での教育を行っています。ラダーとは「はし」という意味であり、看護部職員一人ひとりが「はし」を登るように自分自身でキャリアアップしていくことを目指すものです。現状に満足するのではなく、日々自己研鑽していきける「生き活きとした職場風土作り」をし、その結果「質の高い看護」で患者様に還元したいと考えています。

私は、福岡市で生まれ育ち、東京で看護師として18年間勤務したのち、当院の関連である福岡和白病院(福岡市東区)で勤務しておりました。北九州の地での勤務は初めてですが、地域の皆様に信頼して頂ける看護部を目指して努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



謹んで初春のお慶びを申し上げます

明けましておめでとございます。平成という名前で迎える最後のお正月です。

年頭に当たり、新小文字病院が大里新町に新築移転してからのまる10年を振り返ってみますと、日本という国の明らかな変化、特に平成の歴史を



院長 甲斐 秀信

感じたいです。

医療界に身を置いておりますと、さまざまな勢いの少子高齢化の現実的な空気を肌で感じ、つい暗澹たる気持ちに襲われがちになります。

ただ、よく周りを見渡せば、スポーツの世界や囲碁将棋の世界に次々に平成生まれのヒーローたちが登場しています。彼らが発するオーラのなんと爽やかで美しいことでしょう。昭和の時代には生み出すことができなかった若者像です。まさに、昭和は遠くなりけり。

よし、新小文字病院も、新しい時代、次の10年に向けて、澆漑と荒海に乗り出すぞ！

私たちが、しっかりと示せばよい。私たちがどんな病院を作りたいのかを。私たちは、この地域の急性期の医療を、高い医療技術と志を持って実践し、この地域のすべての人たちと語り合い手を携えて、だれもが住みたいと感じる地域づくりに貢献していくのだーきつと、若い力が集って、伝統を引き継ぎ、この病院をもっともって輝かせてくれる。そう思うと、清々しい気持ちになり、自然と笑みがこぼれます。

皆さま、引き続き、新小文字病院にあたたかい声援をよろしくお願いいたします。

新年明けましておめでとございます。

5月には平成から新しい年号に変わる年になりますが、当院も急性期病院として、また災害拠点病院として皆様に一層の信頼を得られるように更に精進して参りたいと思っております。

さらに内科・救急科を担う医師として、開業医の先生方と協力し在宅診療の支援や救急疾患への対応、また老健施設に入所されている方の診療援助を積極的に行っていきたいと思います。

病院理念である「手には技術・頭には知識・患者様には愛を」の中で、技術・知識はもちろんのこと、全職員が心のこもった診療と思いやりの心での接遇を皆様に提供していけるよう努めて参ります。

門司区の人口減を耳にしますと門司を愛する住民の一人として寂しく感じることもあります。地域の皆様に安心して治療を受けて頂けるように今年も頑張っていく所存です。

何卒、本年もよろしくお願い申し上げます。



副院長 遠山 奈雅博

皆さま、あけましておめでとございます。

今年は新たな年号となり、当院も門司への移転後10年を経過しました。初心に戻って患者さん本位の医療を見つめなおし、引き続き地域医療構想を具現化するために病診連携・病病連携をこれまで以上に推進していきます。

特に高齢者社会への対応として、在宅医療や介護施設への支援を強化する所存です。

当院は救急指定病院であり、24時間・365日、断らない救急医療を実践しておりますが、所属医師数の増加により内科系・外科系いずれも高度な専門的医療が可能となっております。

患者さんや御家族に信頼される病院を目指して、日々の通常診療に加え、救急医療にも高度専門医療にも貢献したいと思っております。

今年もどうぞ宜しくお願いいたします。



副院長 宗 哲哉

高血圧の基礎知識

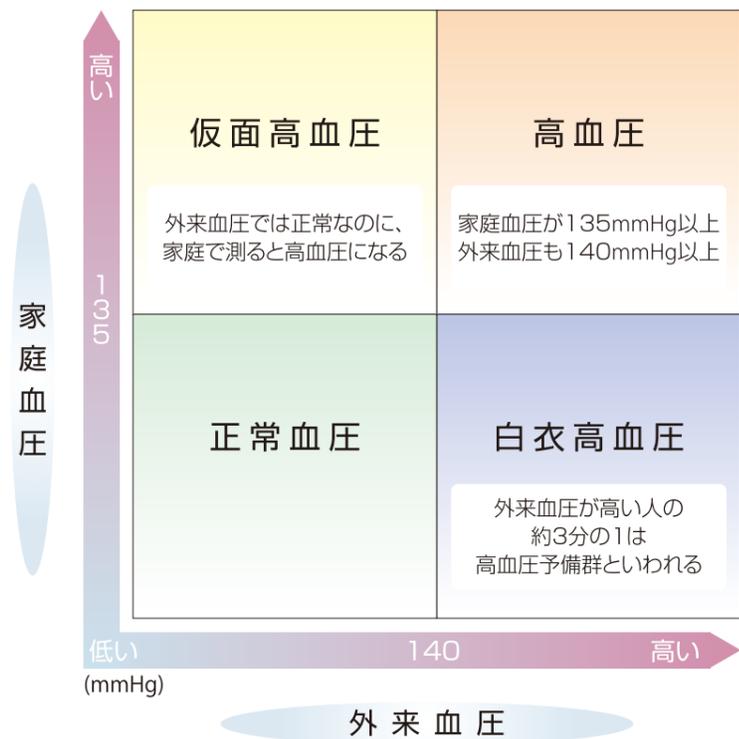
日常生活での注意について

循環器内科部長 近藤承一

血圧とは心臓から送り出された血液が血管の壁を押す力(圧力)のことを表し、血圧が一定以上に高い状態を「高血圧」と言います。高血圧が何故問題になるのか、それは長年にわたる調査で血圧が高い人ほど脳卒中や心臓血管系の病気になるやすく、死亡率も高くなるからです。

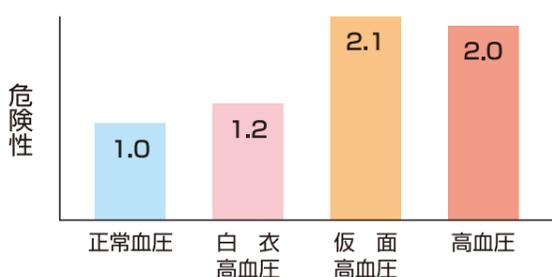
診察室(外来)血圧は収縮期(上の血圧)が140mmHg以上、家庭血圧は135mmHg以上を高血圧と定義し、正常血圧、白衣高血圧、仮面高血圧、高血圧、大きく4つに分類されます。病院(診察室)で測ると緊張して血圧が上がってしまう。白衣高血圧はよく知られていますが、これと逆に診察室での血圧は正常でも家庭で測ると高くなってしまふ、仮面高血圧と呼ばれる人がいることも

分かってきました。仮面高血圧は病院では発見されにくい。そのため、高血圧と同様に脳卒中や心筋梗塞を引き起こす危険性が高くなります。原因の大部分は「本態性高血圧」で遺伝性、環境因子が複雑に絡み合っています。遺伝因子(家族性)はどうすることも出来ないため、環境因子とし



て重要な食塩、アルコール、肥満、喫煙、運動不足などの環境条件を改善することで発症を防いだり、血圧を下げたりすることが可能です。血圧の測定は家庭血圧の測定が診断、治療をするうえで極めて大切です。家庭で測定する場合、指や手首で測るより腕に巻いて測定する方が精度が高いと言われています。1日2回、起床後1時間以内、就寝前に座って1、2分間安静にし3回測定、2、3回目を平均するのが一般的です。ほとんどの病院では血圧手帳を用意していますので活用をおすすめします。

高血圧のタイプ別からみた脳卒中や心筋梗塞の危険性



正常血圧の危険性を1とすると仮面高血圧の危険性は2.1倍に上がる。高血圧と同程度に危険性が高い。

朝

起床後1時間以内
排尿後
坐位1~2分安静
服薬前
朝食前

夜

就寝前
坐位1~2分安静

高血圧治療の基本は降圧薬の服用ではありませんが、生活習慣の改善によって環境因子や危険因子を軽減することで降圧薬を必要としなくなる場合もあり、たとえ治療中であっても健康的なライフスタイルを継続、維持していくことを心がけましょう。
(図: 2014 高血圧ガイドラインより改編)

安心して治験に参加して頂けるよう

治験コーディネーターがサポートします

はじめに、治験とは新しい薬が国からの承認を得るために、その効果や副作用を確認する試験です。当院では平成11年10月より開始し、今までに130件の治験を行っています。

治験コーディネーターとは、治験を実施する医療機関において、治験責任医師及び分担医師の下で、治験に係る業務に協力する医療関係者の事を言い、実際には薬剤師・看護師・検査技師が多く、当院では3人の看護師が携わっております。

さて、私達が実際にどんな業務を行っているか紹介させていただきます。

治験開始前の準備

まず、当院で治験を開始するまでの準備を行います。

製薬会社に関連部署の情報収集を行い提供します。責任医師・分担医師へのトレーニング、治験資料の準備や治験薬搬入の手続き等を行います。それから治験を開始するにあたり、スタートアップミーティングを行います。製薬会社と、院内関係者と共にスケジュールや役割分担、また留意点を話し合い、チームとしての意思統一を図り治験を開始します。

被験者の選定

開始後は被験者候補の選定や適格性確認作業を医師と共に行います。

選定基準に合致する、沢山の除外基準に抵触しない被験者候補を、医師と共に探していきます。これがなかなか大変な作業になり困難を要します。被験者候補が選定基準に合致し除外基準に抵触しないことを確認すれば、文書による同意説明の補助を行います。ここでは被験者の不安を軽減できるように、いかに治験・治験薬の事をわかりやすく説明

被験者の同意と安全性

できるかにかかっております。被験者より文書による同意を取得後、登録の補助を行い登録後、実際に治験薬の投薬になります。これが一番緊張する場面になります。

治験薬投与後は、検査データの収集を行い異常値を発見すれば、医師へ報告し判断を仰ぎます。また、副作用のチェックを行い、治験薬との因果関係の有無を医師に確認します。被験者の安全性が保障できない場合は治験が中止になることもあります。

データ集積のためカルテや検査結果より原資料の作成を行い、製薬会社からのモニタリング対応も行います。治験中、治験終了時に保存すべき書類(必須文書)の整理も業務の一つです。

治験終了後の対応

以上が私達治験コーディネーターの業務と言えます。

私達の仕事は多種多様であり、臨床試験の知識はもちろん、疾患の知識、医薬品の知識も必要になってきます。また、昨今治験もグローバル化しており外資系の製薬会社との取引も多く、英語での対応も必要に迫られております。

被験者に安心して治験に参加して頂けるよう、また信頼関係が保てるよう、コミュニケーション技術や医療人、社会人としての態度も問われます。治験に協力して頂く院内の関連部署との調整力も大切になります。さらに、書類の作成・整理・データ管理能力等々求められることは沢山あります。

私達は「縁の下の力持ち」的な存在であり、良い薬を待ち望む患者さんが一日でも早く薬が使えるように、医療現場で治験業務の円滑化を図り日々サポートしております。そのすべてが治験コーディネーターの業務と言えます。

治験管理室
森田 佐代子





第9回新小文字健康フェスタ2018

10月28日に当院第2駐車場で開催しました。開演当初は肌寒く感じる天候でしたが、プログラムが進行するにつれ太陽が顔を出し、午後には暖かなイベント日和になりました。多くの来賓の方々や、自治会・地域の方々、協賛を頂きました多くの企業のご好意のお陰をもちまして、過去最多の約1,500名の来場者があり、大盛況のうちに幕を閉じることができました。

ステージでは、大里6校区の自治会の方々や近隣学校の生徒、保育園児による日本舞踊や津軽三味線・雅楽演奏・和太鼓といった伝統芸能から、ダンスやカラオケ・吹奏楽演奏・合唱等、多種多様な出し物を披露して頂きました。小さい子供からお年寄りまで幅広い年齢層の参加者全ての方が楽しめるプログラムで大いに盛り上がりました。また、食べ物ブースでは全てのブースで完売となり、健康ブースやキッズ白衣体験、はしご・地震体験車、もち配布では長蛇の列ができる人気でした。もち配布の待ち時間を利用した健康体操は非常に良いアイデアで、来場者の方々に好評でした。昨年に続き実施した院内1階での作品展示会におきましても、創造館クリエイティブハウスや近隣高校より多くの出展を頂いて、大勢の来場者に鑑賞して頂きました。来年も色々なアイデアで地域の方々といふれ合い楽しんで頂けるイベントにしていきたいと考えています。

総務課 岡崎晴彦



かかりつけ医紹介 ②

安全で速やかな診療をモットーに

しもこうべ 下河辺医院

院長 下河辺 建彦



クリニックの 特徴、特色、概要

昭和46年9月、父が戸畑区内に有床外科クリニック「下河辺外科」を開業しました。

その後、無床クリニック「下河辺医院」に業態変更し平成4年3月9日まで診療を続けていましたが、3月10日の朝、父が急逝し、地区医師会・医局の支えもあり同年4月1日に整形外科無床クリニック「下河辺医院」として継承開業いたしました。

平成8年5月に現在の戸畑区天籟寺に移転し、今日に至り

ます。

院内の設備としては、一般整形外科では標準の単純エックス線撮影装置、超音波診断器のほか、オープンタイプのMRI撮影装置H-T A C H I A R I S Lightを設置しています。

O・25Tの常電導タイプです。大病院の超電導タイプとは比べ物にならない代物ですが、整形外科的外傷や疾患の診断やスクリーニングには役立っています。

患者さんには、「新小文字病院のMRIは車で例えたらベントミみたいな高級車で、ウチのは軽自動車みたいなもの」と説明しています。

運動療法の大切さは今更語るまでもないですが、当院でも重視しており、近隣施設・専門学校の協力のもと、非常勤の理学療法士が日替わりで指導に当たってくれています。施設認定は取らず、窓口での支払額を抑え、治療が必要な方が、必要な期間受診しやすくなるよう努めています。

当院の特徴としては、一般の整形外科クリニックと比べ圧倒的に子供の患者さんが多い

ことです。

「好きだからー」子供たちは純粋な気持ちでスポーツを始めます。

子供が育ち、少年・少女は青年となり、壮年期を経て人生円熟期を迎えます。

子供は「楽しいから」、少年・少女は「上手になりたい」、強くになりたいから、競技者は「負けたくないから」、競技者は「負けたくないから」。

その時々でスポーツをする目的は違うでしょう。しかし、生涯続けられるはずのスポーツの入り口で、そのスポーツが原因で身体を壊すことがあってはなりません。

そんな思いで、これから子供供たちを守っていきたくないと考えています。

また、巻き爪の治療を、導入している施設が少ない超弾性ワイヤーで行っています。

実際の画像を当院のサイトにアップしていますので、お時間のある時にご覧ください。

新小文字病院との連携について

一般関節外科手術に関して



最後に

「医師は、病気という川の中で船を操る船頭。乗客（ここでは患者さん）を、いかに安全で速やかに、健康というゴールに運ぶかが、その仕事である。」と考え日々の診療に当たっています。

診療科 整形外科
 〒804-0041 福岡県北九州市戸畑区天籟寺1-3-5
 TEL 093-881-4410
 URL www.shimokobeiin.com

診察・受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~13:00	○	○	○	○	○	○
午後 14:30~18:00	○	—	○	○	○	—

■ 日曜日、祝日 / 休診